



2015-2016年度 第27例会

苅田ロータリークラブ週報

2016年1月21日

週報第1648号



<創立> 昭和51年6月28日
 <例会> 毎週木曜日 12:30~ パンジープラザ TEL 093-434-4343
 <事務局> 苅田町京町 2-3-1 TEL 093-434-1488 FAX 093-434-6543
 ホームページ <http://kanda-rc.rid2700.jp/>
 メールアドレス kanda-rc@f4.dion.ne.jp

<2015~2016年度RI> 会長: K. R ラビンドラン
 <第2700地区> ガバナー: 本田 正寛
 <苅田ロータリークラブ> 会長: 杉坂 正徳
 副会長: 國永 修一
 幹事: 屏 正隆
 S A A: 原 公克
 会報委員長: 青木 政憲



<2700地区テーマ>

『考えようロータリーの多様性と
クラブの主体性を』

<苅田ロータリークラブ>

『奉仕の喜び・人は人のために』

<第1892例会>

行橋税務署 法人課税部門
今浪 繁樹 統括国税調査官



第2回 杉坂会長杯ゴルフコンペ 1月17日(日)

例会予定

1月28日(木) 職業奉仕委員会
 2月4日→6日(土) 京都ホテル
 14:00~ インターシティミーティング
 17:30~ 6クラブ合同例会
 2月11日(祭) 休会(建国記念日)
 2月18日 クラブ協議会
 2月25日 ICS卓話

■地区・第1G・行事予定

1月21日(木) 理事会 壁屋事務所 18:30~
 1月24日(日) 八幡中央RC40周年記念式典
 2月12日(水) 第一グループ 会長幹事会

■IAC

1月21日(木) 16:30~ 3棟1F 英語科教室
 2月11日(祭) 6校合同例会 行橋商工会議所

第 1891 回 例会記録 <2016 年 1 月 14 日>

会長の時間 会長 杉坂 正徳

IMとは Intercity Meeting: インターシティー・



ミーティングの頭文字で、近隣都市の複数のクラブで実施する都市連合会のことです。グループ

(Group of Clubs、地理的狀態や広さなどにより、地区が3クラブ

から7クラブの基準で区分されたものです)、分区単位でのクラブや、大都市の場合、その都市内の数クラブの会員が集まり、合同で行う自由討論会。ガバナー補佐が主催して開かれることが多いようです。決議や決定はなく、IMへの出席はメイクアップとなります。その目的は第一に会員相互の親睦と面識を広め、会員にロータリー情報を伝えると共に、立派なロータリアンの養成にあります。そのため、経験豊かなリーダーの下で、ロータリーの奉仕の理想を勉強する会合です。討論の主な内容は、4大奉仕部門をカバーしつつ、ロータリーの特徴やプログラムなどを検討します。クラブ会員、全員参加です。この会合の大切な目的は、会員相互の親睦と知識を広めることであって、さらに、会員にロータリー情報を伝え、奉仕の理想を勉強するために開催されます。テーマはロータリーのこと、そして一般社会のこと、そのときに話題になっていること、考えなければならない問題点など、多岐にわたります。形式も講演、フォーラムなどいろいろあります。この会合では、知識を広め深めるとともに、グループ、分区内の会員の親睦も重要な目的ですから、懇親会も併せて開催されます。2月6日 宮田ガバナー補佐を輩出されています、行橋ロータリークラブ主催のIMには是非多くの参加をお願いします。

幹事報告 幹事 屏 正隆

・IM は全員登録となっています。本日の例会で、IMの出席を確認しています。



・1月21日(木) 1月度の理事会を開催します。
・クラブから下半期の支払いをいたしましたので報告します。

1. ロータリー財団の寄付。一人5,000円
2. 2700地区資金等。一人6,850円
3. 米山記念奨学会の寄付。一人3,000円
4. ロータリーの友(1月号~6月号)一人1,296円

委員会報告

周年記念委員会 総務委員長 鈴木 公利

苧田 RC 創立 40 周年記念事業の会議を 1 月 20 日 18:30~ 三原文化会館にて開催いたします。



新世代奉仕委員会 高橋 功吉

2 月 11 日 IAC6 校合同例会が行橋商工会議所で開催いたします。参加よろしくお願いします。

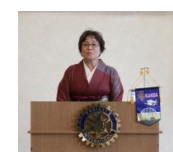


出席委員会委員長 前田 穎子

会員数 34名

1 月 14 日 出席者 25 名

修正出席率 74%



1 月お誕生日 おめでとうございます



原 R・幾田 R (12 月) 官見 R・壁屋 R

第 20 回 米山功労者メジャードナー

松田 博文

お嬢さんのご結婚祝い

角田 R



HAPPY HAPPY

第 2 回杉坂会長杯 1 小倉カントリー倶楽部



優勝: 花房 信二
2 位: 桧植 敬

『インターシティ・ミーティング』ご案内

2016年2月6日土曜日、京都ホテルにてIMが開催されます。

■インターシティ・ミーティング

14:00~17:15

RKB 野球解説者島田誠氏の特別公演が14時45分から1時間予定しています。

■6クラブ合同例会

17:30~19:30



道協会長&永野実行委員長

卓話

R情報委員会 委員長 壁屋 好恵

今日は皆さんがよく耳にすることがあります『決議23-34』についてお話しをしてみようと思います。



決議23-34は「社会奉仕に関する1923年の声明」として手続要覧に掲載されています。これは1923年のセントルイス国際大会に出された第34号議案だからです。現在の手続要覧では先に述べたように社会奉仕の項目に入っており、その表題も「社会奉仕に関する1923年の声明」となっているため社会奉仕の指針であると間違っ解釈している人が多いのですがロータリーにおいて社会奉仕の考え方（四大奉仕）が導入されたのは1927年からで年代的に合わないという説もあります。ところで今日はどのような経緯を経てこの決議がなされたかを調べたままお伝えします。

社会的な奉仕がロータリーの運動の中で市民権を得ようになり中小のクラブが競って身体障害児対策に取り組むようになります。エリア・ロータリークラブのエドガー・アレンという人が身体障害児対策をすることを条件にしてクラブに入会しエリア・ロータリークラブもそれを全面的に後援して最終的にはそれを全国組織にまで発展させた。しかしこれらの社会奉仕活動には大きな資金とマンパワーを必要とするため奉仕活動の実践をめぐる熾烈な論争が起きました。ロータリアンの心に「奉仕の心を形成」することがロータリー運動の本質だとする理論派と、「奉仕活動の実践」がロータリアンの使命だとする実践派との論争です。

ロータリー運動を（奉仕の心の形成）として捉えた理論派はロータリークラブの使命は、ロータリアンに（奉仕の心）を形成させることである。ロータリアン一人ひとりが奉仕の心をもって、自分の職場や地域の人々の幸せを考えながら、職業人として生活を歩むことであると考えました。すなわち、クラブ例会で会得した高いモラルに基づく（奉仕の心）で事業を行い、その考えを業界全体に広げていくことが、全ての人々に幸せをもたらし、それが地域社会の人々への奉仕につながることを確信していたのです。クラブはあくまでも、どのような社会的ニーズがあるかを提唱するだけに止めるべきであり、社会奉仕活動の実践は、ロータリークラブが実施母体になるのではなく、そのニーズを世に訴え、それに対処する運動が盛あがるような触媒として機能すべきである45という考え方でした。

これに対して、（奉仕活動の実践）に重きをおく実践派は、現実に身体障害者や貧困などの深刻な社会問題が山積みし、これまでにロータリークラブが実施した社会奉仕活動が実効を上げることを根拠に、理論派とことごとく対立しました。実践派から見れば、奉仕の機会を見出して、それを実践することこそロータリー運動の真髄であり、単に、奉仕の心を説き奉仕の提唱に止まる理論派の態度は、責任回避としか写らなかったのです。

「奉仕の心の形成」と「奉仕の実践」の論争は、個人奉仕と団体奉仕、さらに金銭的奉仕の是非にまで発展して綱領から社会奉仕の項目を外せという極論まで飛び出すほどの厳しい対立が続きました。この後1922年のRIの理事会から二転三転四転五転と言うくらい事業に対する決議が行われその決議がクラブの自治権の問題にまで発展しかねないという状態になりました。

そこでこれに反対したシカゴ・クラブの会長ポール・ウェストバークが中心になってRIが奉仕活動の実践をクラブに強要することを禁止する決議23-29提案するという反対キャンペーンによってセントルイス大会の代議員たちを説得しました。この混乱を避けるために、決議23-28、決議23-29が撤回されて決議23-34が採択されて論争に終止符がうたれたということです。決議委員長の指名を受けたウィル・メーニアは他の4名の委員とともに決議23-34を起草し、この1000語からなる決議は直ちに大会で皆に披露され一字の訂正もなく採決されたとのことです。

ニコニコ BOX

親睦活動委員会 高城 直紀 委員長

道脇孝一（行橋 RC 会長）永野守幸（行橋 RC IM 実行委員長）

本日は、2月6日（土）インターシティミーティングのプログラムの案内の機会を与えていただき有難うございました。当日は、多くのご参加をお願いいたします。

- 杉坂 正徳 あけましておめでとうございます。道協会長・永野 IM 実行委員長、IM ではお世話になります。
- 屏 正隆 今年1年 WAKU WAKU 楽しい最高の年になる事を祈念いたします。
- 壁屋 好恵 誕生日祝を戴きました。有難うございました。
- 官見 敦司 誕生日プレゼント有難う！
- 角田 成弘 子供の結婚祝い有難うございました。
- 原 公克 新年会お疲れ様でした。杉坂会長杯頑張ります。
- 矢野 強 私にとっては大変な年末年始を送りました。1つ得た事は冷凍の鴨ナンソバがおいしかったです！
- 田辺 浩爾 2016年 よろしくお願ひします。
- 松田 博文 米山功労者で18金製のバッチを頂きました。
- 前田 穎子 久しぶりの通常例会なのでニコニコします。
- 幾田 誠泰 誕生日プレゼント有難うございます。
- 渡邊 和義 ノーコーソク 快復しました。
- 鈴木 公利 東京で就職している長男・長女が正月に帰ってきて、また、しっかりスネをかじられました。
- 高城 直紀 昨年末のクリスマス家族会・新年会とご協力有難うございました。

※韓国晋州飛鳳 RC30 周年記念式典に参加者から
 ※新年会 2 次会の参加者から

集計 49,0890 円

累計 488,549 円



4つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか

近隣クラブ例会曜日

月曜日	小倉中央 RC	リーガロイヤル小倉
火曜日	行橋 RC	京都ホテル
水曜日	田川 RC	ザ・ブリティッシュヒルズ
	行橋みやこ RC	京都ホテル
木曜日	豊前 RC	築上館
金曜日	豊前西 RC	築上町リサイクルプラザ

近隣クラブ 例会変更

豊前RC	2月 4日	→6日 6クラブ合同例会
	2月 11日	→休会
行橋RC	2月 9日	→6日 6クラブ合同例会
豊前西RC	1月 29日	→新年家族例会 「周防館」
	2月 5日	→6日 6クラブ合同例会
	2月 19日	→観梅会
行橋みやこRC	2月 10日	→6日 6クラブ合同例会
田川 RC	2月 10日	→6日 6クラブ合同例会

週報委員

青木政憲・竹部武男・松田博文・渡邊剛